

アルファ通信 10月号

第35号 一発行—アルファ進学スクール黒部版

衝撃!

多くの子どもたちは「今はまだ無い職業」に就く



教職員等の指導体制の在り方に関する懇談会提言より

今の子どもたちの65%は、大学卒業時に、今は存在していない職業に就く、『今後10～20年で、雇用の約47%の仕事が自動化される』といった予測もあるように、将来の変化を予測することが困難な時代を生きる子供たちに対しては、社会の変化に受け身で対処するのではなく、自ら課題を発見し、他者と協働してその解決を図り、新しい知・価値を創造する力を育成することが喫緊の課題である。

そのためには、子供たちに「何を教えるか」だけでなく、子供たちが「どのように学ぶか」という視点が重要であり、「アクティブ・ラーニング」の視点5で授業を改善し、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習を充実させていくことが求められている。

併せて、学校現場においては、ICT(情報通信技術)等も効果的に活用しながら、その指導方法の不断の改善を図ることが必要となる。

新しい職業が増えるということは、今ある職業が無くなるということ?!

考えてみれば、今はごく一般的な職業・仕事の中にも、私たちが子どもの頃には影も形もなかったものはいくつでもあります。インターネットやIT関係などがその代表です。それにしても「65%以上」という数字には驚かされます。

そこで真剣にとらえなければならぬことがあります。そんなにも多くの人が「今は存在しない職業」に就くということは、それだけ、「今ある職業・仕事」が衰退したり、無くなったりするか極めて狭き門になってしまうということでもあり、それだけ社会が大きく変わるといえることです。

そんな変化の時代に必要なのは、変化への対応力です。「知識量」も大切ですが、今の時代に必要とされている知識を身につけただけでは、変化の激しい時代を乗り切っていくことはできません。

求められるのは、状況が変わっても対応することができる力!

新たに必要なのは、何なのか、それに対して自分はどう対処していくべきか見極めるために必要なのが、「思考力・判断力・表現力」なのです。新しい時代を生きていくためには、身につけなければならない能力も変わっていくのだから、これを知っておく必要があるでしょう。

参加無料

英語教育が大きく変わる! 保護者様セミナー開催

10/28 土 午後7:00～8:30

会場▶ 魚津市「新川文化ホール」104 会議室
対象▶ 保護者様(お子様がアルファに通っていない方もご参加ください)
定員▶ 先着80名様
※席に限りがありますのでお早めに最寄りの教室へお申し込みください。



自立型個別指導

α アルファ進学スクール

各教室受付時間 / 日曜・祝日除く午後2時～10時

ホームページ <http://www.alpha-es.co.jp>

桜井校 TEL (0765) 54-4557

石田校 TEL (0765) 54-4884

〒938-0037 黒部市新牧野 102 シティビル 3F

〒938-0051 黒部市立野 26-1



教室長 桶川隆志

検定は アルファで バッチリ!



漢検 漢字検定

実施 11/10(金) 申込締切 10/4(水)

数学検定 (算数) 算数検定

実施 12/2(土) 申込締切 10/20(金)

英検 英語検定

後援：文部科学省

実施 1/20(土) 申込締切 12/8(金)

秋の中学準備キャンペーン

無料おためし期間 10/20日~14日

※曜日・時間は各教室で異なります。※要相談

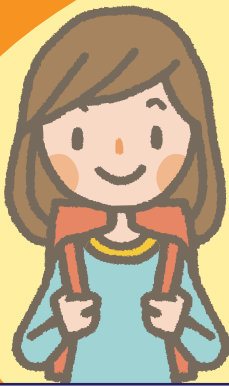
本格的な中学準備を この秋から始めよう!

10月
スタート

小6対象

中学準備コース

月謝 1教科 6,480円~ 受講科目 算数・国語・英語



今月のおはなし

思い描いた人生にするために大事なものは、「腹を決めること」と「感謝すること」

株式会社楽読 副社長/株式会社ピース 代表取締役 ピース小堀

自分の思い描いた通りの人生にする方法があります。

「仕事」「経済」「健康」「パートナー」「家族」の五つのジャンルについて、「仕事でどうなりたいか?」「健康ではどういう状態がいいか?」など、理想の姿を最低朝晩一回ずつ書くという方法です。

書いたら、それを音声で録り、毎日聴きます。

また、その姿に近い画像や写真を手に入れ、書いた文章の横に貼ったりすると、さらに錯覚が深まり、叶いやすくなります。

今起こっている現状よりも錯覚のほうをより「現実」と脳に思い込ませることで現実化させやすくなるのです。

「引き寄せの法則」もそうだし、「思ったようになる」も「潜在意識の考え方」もそうですが、すべてにおいて皆さんが思った通りのことが起こっていくのです。

そして、その理想の姿を書くときは、「...しています」と現在進行形にしましょう。

「健康になれるように」とか「仲良くなれるように」という願望を書くと、「今は病気」「今は仲が悪い」という意味になるので、「私は今健康です」「私たちはとても仲がいいです」という現在進行形で書くのです。

さらに書く内容については、1年後とか3年後など長期の未来のことになると、かなりのエネルギーが必要なので、とりあえず「ここ半年間くらいで叶えたいこと」にします。



そして、思い描いた通りの人生にするために大事なものは、「腹を決めること」と「感謝」です。

「連風(れんたご)理論」というのがあります。

親に感謝すると、親が喜び、親が上がり、それによって自分も上がる。先祖に感謝すると、先祖が喜び、先祖と両親が上がって、自分も上がる。

それは連風のように結びついているので、先祖や両親に感謝がないと成功は続かないというのです。

船井幸雄という有名なコンサルタントの方が1万人の経営者を調べました。

すると、成功が続いている企業と経営者の共通点は、「親に感謝し、親孝行をしていること」と「墓参りを欠かさずやっていること」だったそうです。

~~~~~

家があり、仕事があり、貯金があり、ご飯を毎日食べられている人は世界の何%だと思いますか?



日本ではどれも常識のようですが、これらをすべて満たしているのは世界の人口のうち、ほんの8%の人たちだけだそうです。

ネパールの一番貧しい地域の女の子は、家族のために3000円で自分を売るそうです。売られた女の子たちは、売春宿に売られ、やがてエイズにかかり、使い物にならなくなると自国に帰されます。

そして、貧しい地域だとエイズへの知識が乏しかったりしますから、治療もされず、隔離されたまま命を落としていくわけです。

そういった子どもたちへの支援をしているのが、NPO法人「アジアチャイルドサポート」の池間哲郎先生です。

池間先生は、その現実を知って何とか助けたいと思い、私財を投げ打って子どもたちを支援しています。

女の子たちは、池間先生がつくった「セーフティー・ハウス」という家で一緒に生活しながら伝統工芸品を作り、それを売りながら生活しています。

途上国ではきれいな水がないために不衛生な水を飲み、それが原因で病気になる、死んでしまう子がたくさんいるそうです。それを不憫(ふびん)に思った池間先生は、井戸を1000基も作ったのです。



そういう現実を知ると、この日本に生まれてきただけでも感謝ですよね。親に感謝、先祖に感謝ですね。

(「あなたの可能性は無限大∞ライブ・イン大分市」での講演会より)